

## 気仙沼市教育委員会定例会議事録

- 1 招 集 日 令和3年3月17日(水)
- 2 場 所 教育委員会会議室
- 3 出 席 者 教 育 長 小 山 淳  
委 員 熊 谷 千 寿  
委 員 熊 谷 清 子  
委 員 菅 野 潔  
委 員 熊 谷 正 子
- 4 欠 席 者 なし
- 5 説明のため出席した職員  
教育部長 池 田 修  
参事兼生涯学習課長 三 浦 永 司  
教育総務課長 熊 谷 政 弘  
学校教育課長 斎 藤 博 厚  
学校教育課副参事 櫻 井 直 人  
学校教育課副参事 小 松 幸 恵
- 6 委員会の書記 教育総務課課長補佐兼総務係長 村 上 明
- 7 傍 聴 人 なし
- 8 会議に付された議案  
第2期気仙沼市教育大綱の基本方針及び基本目標に基づく令和3年度  
重点施策の策定について  
教育委員会職員の人事について
- 9 会議の概要  
(1) 開 会 14時  
○小山教育長  
只今から、3月の教育委員会定例会を開催いたします。  
  
(2) 前回議事録の承認  
○小山教育長  
2月定例会の議事録を送付いたしておりますが、御意見等ございませんか。

(意見なし)

○小山教育長

それでは、これを承認するものいたします。

(3) 議事録署名委員の指名

○小山教育長

本日の議事録署名委員は、菅野潔委員と熊谷正子委員をお願いいたします。

(4) 議事

○小山教育長

それでは議事に入りますが、最初に議事進行についてお諮りいたします。

本日、議案第2号「教育委員会職員の人事について」が追加提案されておりますので、本会議の最後、その他の後に審議することにしてよろしいでしょうか。

(異議なしの声あり)

○小山教育長

異議がない旨の発言がございましたので、本会議の最後で審議をお願いします。

あわせて、本件は人事に関する事件でありますので、「気仙沼市教育委員会会議規則」第5条の規定により、非公開による会議とすることを委員各位にお諮りします。

(異議なしの声あり)

○小山教育長

異議がない旨の発言がございましたが、全員賛成でよろしいでしょうか。

(全員賛成の意)

○小山教育長

ただいま、「気仙沼市教育委員会会議規則」第5条の規定に基づき、3分の2以上の賛成を得ましたので、追加提案の議案第2号の審議は非公開といたします。

○小山教育長

それでは議事に入ります。

はじめに、専決処分報告について議題といたします。

専決処分報告第1号「令和2年度気仙沼市一般会計教育費等3月追加補正予算案に対する意見について」事務局の説明を求めます。

○事務局（教育総務課長）

議案書1ページを御覧願います。

専決処分報告第1号「令和2年度気仙沼市一般会計教育費等3月追加補正予算案に対

する意見」について御説明いたします。

本案は、第 116 回市議会定例会に追加提案いたしました令和 2 年度気仙沼市一般会計教育費等 3 月追加補正予算案について、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第 29 条の規定により市長から意見を求められたもので、教育長に対する事務委任規則第 3 条第 1 項の規定により異議のない旨を申し出ることについて、令和 3 年 2 月 24 日付けで専決処分し、同条第 2 項の規定により報告するものであります。

なお、本件は市議会において議決を得ていることを申し添えます。

2 ページは専決処分書であります。3 ページからの教育費等 3 月追加補正予算案の内容について、歳出から御説明いたします。

議案書 6 ページを御覧願います。10 款 教育費、1 項 教育総務費、2 目 事務局費、通学に関する経費については、スクールバス増便運行業務 1,935 万 3 千円の減額、新型コロナウイルス感染症発生時にスクールバスを増便する際の経費で、学校再開後の 1 ヶ月間は増便しましたが、その後、増便する状況に至らなかったことから減額するものです。

2 項 小学校費、1 目 学校管理費、学校運営に関する経費については 1,160 万円の計上で、別冊の予算説明資料 2 ページを御覧願います。

内容は、感染症対策等の学校教育活動継続支援事業で、各校の裁量によって感染症対策等に係る消耗品や備品の購入に充てる経費であります。

なお、予算の執行に当たっては、当該予算を来年度、令和 3 年度へ繰り越す手続きを行っております。また、3 項 中学校費でも同様に計上しております。

議案書に戻ります。3 目 学校等設備整備費、施設整備事業については、小学校管理室等空調設備設置事業他と記載しておりますが、内容は、管理室等空調設備設置事業において事業費が確定したことによる減額と、もう一方は増額する案件ですが、別冊予算説明資料 3 ページを御覧願います。普通教室空調設備設置工事として、来年度、学級数の増加が見込まれる学校の普通教室に空調設備を設置するための予算を計上したもので、こちらの予算も執行については来年度へ繰り越す手続きを行っており、また、この事業も 3 項 中学校費で同様に計上しております。

議案書に戻ります。以上、3 目 学校等設備整備費については、2 件の事業で差し引き 57 万円を減額するものです。

3 項 中学校費、1 目 学校管理費、学校運営に関する経費については 880 万円の計上で、内容は小学校費と同様です。

3 目 学校等設備整備費、施設整備事業については 641 万 8 千円の減額で、内容は小学校費と同様です。

7 ページに移ります。以上、歳出予算であります。教育委員会所管歳出合計額について、補正前の予算額 60 億 4,949 万 6 千円から 594 万 1 千円を減額し、歳出合計を 60 億 4,355 万 5 千円とするものであります。

次に、歳入について御説明いたします。議案書 3 ページにお戻り願います。

15 款 国庫支出金、2 項 国庫補助金、1 目 総務費国庫補助金、1 節 総務管理費補助金では、新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 2,486 万 6 千円の減額、7 目 教育費国庫補助金、2 節 小中学校費補助金に、学校保健特別対策事業費補助金の

1,020万円の計上。

5ページを御覧願います。21款 諸収入，5項 雑入，1目 雑入，3節 雑入，学校臨時休業対策費補助金として120万円を計上。また，地方交付税等一般財源を752万5千円計上し，教育委員会所管歳入予算合計額を，補正前の予算額60億4,949万6千円から594万1千円を減額し，歳出合計と同額の60億4,355万5千円とするものであります。

以上のとおりでありますので，よろしく願いいたします。

○小山教育長

只今の説明に対し，御質問等ございませんか。

○小山教育長

質問がないようですので，専決処分報告第1号「令和2年度気仙沼市一般会計教育費等3月追加補正予算案に対する意見について」承認することに御異議ございませんか。

(異議なしの声あり)

○小山教育長

それでは，専決処分報告第1号は原案のとおり承認するものとします。

○小山教育長

次に，専決処分報告第2号「令和3年度気仙沼市一般会計教育費等3月追加補正予算案に対する意見について」事務局の説明を求めます。

○事務局（教育総務課長）

議案書8ページを御覧願います。

専決処分報告第2号「令和3年度気仙沼市一般会計教育費等3月追加補正予算案に対する意見」について御説明いたします。

本案は，第116回市議会定例会に追加提案いたしました令和3年度気仙沼市一般会計教育費等3月追加補正予算案について，地方教育行政の組織及び運営に関する法律第29条の規定により市長から意見を求められたもので，教育長に対する事務委任規則第3条第1項の規定により異議のない旨を申し出ることについて，令和3年2月24日付けで専決処分し，同条第2項の規定により報告するものであります。

なお，本件につきましては，市議会において議決を得ていることを申し添えます。

9ページは専決処分書であります。10ページからの教育費等3月追加補正予算案の内容について歳出から御説明いたしますが，内容については全ての事業を別冊の予算説明資料に掲載しておりますので，そちらで説明いたします。

別冊の予算説明資料5ページを御覧下さい。9款 消防費，1項 消防費，5目 防災管理費，防災に関する経費，社会教育施設通信環境整備事業として90万円の計上で，内容は，新たに指定避難所とした本吉総合体育館に公衆無線LAN（Wi-Fi）環境を整備するものです。

6 ページ上段を御覧願います。10 款 教育費，1 項 教育総務費，2 目 事務局費，一般行政経費，学校施設消毒業務については 900 万円の計上で，新型コロナウイルス感染症が発生し，学校内の消毒が必要になった場合の経費です。

下段は，新型コロナウイルス感染症に係る支援事業，奨学生緊急支援金支給事業として 1,526 万 9 千円の計上で，コロナ禍において家計の急変やアルバイトの収入減等により，就学の継続に支障が生じている奨学生に対して支援を行うものです。

7 ページを御覧願います。同じく，新型コロナに係る支援事業ですが，就学援助受給対象世帯緊急支援金支給事業として 803 万円の計上で，内容は就学援助受給対象世帯に対し，コロナ禍における経済的負担を軽減するため支援金を支給するものです。

8 ページ上段を御覧願います。5 項 社会教育費，2 目 公民館費，公民館の運営・維持管理に関する経費，新型コロナウイルス感染症対策として 672 万円の計上で，内容は来館者の体温測定のためのサーマルカメラの設置や避難所となっている公民館への公衆無線 LAN (Wi-Fi) 環境の整備，また，公民館全館にオンライン会議用の機材を整備するものです。

下段を御覧願います。気仙沼中央公民館整備事業として，気仙沼地区生コンクリート協同組合様 からいただきました寄附金を活用いたしまして，館内のホワイエ空間に大川桜並木をデザインデザインいたしました壁面装飾を行うものです。次のページは平面図であります。

10 ページを御覧願います。6 項 保健体育費，4 目 学校給食費，学校給食の運営・維持管理に関する経費，コロナ禍における学校給食等支援事業として，コロナ禍において家計を支援するため行う給食費の一部減免にあわせ，食物アレルギー等の事情により給食の提供を受けていない保護者に対して支援するもので，55 万円の計上です。

議案書 14 ページを御覧願います。以上，歳出予算であります，教育委員会所管歳出合計額について，補正前の予算額 23 億 2,882 万 2 千円に 4,546 万 9 千円を追加計上し，歳出合計を 23 億 7,429 万 1 千円とするものであります。

次に，歳入について御説明いたします。議案書 12 ページにお戻り願います。

18 款 寄附金，1 項 寄附金，3 目 教育費寄附金，1 節 教育費寄附金に 500 万円を計上，21 款 諸収入，5 項 雑入，1 目 雑入，2 節 学校給食費は 1,823 万円の減額，また，地方交付税等一般財源を 5,869 万 9 千円計上し，教育委員会所管歳入予算合計額を，補正前の予算額 23 億 2,882 万 2 千円に 4,546 万 9 千円を追加計上し，歳出合計と同額の 23 億 7,429 万 1 千円とするものであります。

以上のとおりでありますので，よろしく御願いいたします。

○小山教育長

只今の説明に対し，御質問等ございませんか。

○小山教育長

質問がないようですので，専決処分報告第 2 号「令和 3 年度気仙沼市一般会計教育費等 3 月追加補正予算案に対する意見について」承認することに御異議ございませんか。

(異議なしの声あり)

○小山教育長

それでは、専決処分報告第2号は原案のとおり承認するものとします。

○小山教育長

次に、議案の審議に移ります。

議案第1号「第2期気仙沼市教育大綱の基本方針及び基本目標に基づく令和3年度重点施策の策定について」事務局の説明を求めます。

○事務局（教育総務課長）

議案書の15ページを御覧願います。

議案第1号「第2期気仙沼市教育大綱の基本方針及び基本目標に基づく令和3年度重点施策等の策定について」御説明いたします。

16ページを御覧願います。本件につきまして、今般、令和3年度の重点施策及び主要な事業内容等について令和3年度（案）を策定しましたので、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第25条第2項の規定により、お諮りするものであります。

基本目標につきましては、第2期気仙沼市教育大綱のとおりであります。

主な事項について、それぞれ担当課長より説明いたします。

○事務局（学校教育課長）

学校教育を中心に御説明いたします。

1. 学ぶ力と自律する力の育成については、学習状況改善事業の推進に力点を入れたいと考えています。主体的・協働的・探究的な学びの実現、探究的な学習への着実な移行、思考力の育成と資質能力を育む単元計画を中心に推進します。

2. 社会変化を生み出し未来を創る力の育成については、(1)ESDの推進で、幼小中高を通じた系統的・探究的ESDの指導として探究コーディネーター配置事業を活用し、今年度の探究学習を更に全市的に広めていく考えです。ESDについては、海洋教育、市民のSDGs理解促進にも力点を置きます。

(2)英語力の育成では、今年度しっかりと取り組めなかった部分の反省を基に次年度重点施策として取り組みます。

(3)ICT活用力の育成では、今年度1人に1台のタブレットを整備し、現在活用をはじめたところで、次年度は本格的に取り組みに入ることからICT活用力に力を入れ、ICT活用力の育成、個別最適化学習、ICT教育ワーキンググループによる研修内容の検討に力を入れていきます。

3. 豊かな人間性や社会性、健やかな体の育成で、(1)豊かな人間性や社会性の育成でのキーワードとしては協働的学習によるということです。安心できる、失敗してよい学級環境を整えていきたいと考えています。(2)健やかな体の育成では、学校体育の充実、外遊び・徒歩通学の奨励を挙げています。今年度コロナ禍で運動量を確保できなかった部

分もあるので、コロナを警戒しながら運動量確保，体力向上を進めていきます。

(3)いじめ等の問題行動・不登校への取組の充実で，重点施策では，いじめへの対応の徹底，未然防止対策，早期発見・即時対応・自立支援対策の各段階の取組の充実としました。また，本市の最重要課題でもあります，重層的な不登校対策として，気仙沼市教育サポートセンターも，いよいよ4月から稼働いたします。その機能を十分に活かし，不登校対策に取り組んでいきます。

4. 特別なニーズに対応した教育の推進に関しては，特別支援教育に関する研修会の充実，支援を必要とする子ども達への個別の支援計画の充実，また，(2)，(3)に記載しておりますとおり，特別支援教育については，切れ目のない支援体制，垣根をつくらぬ教育システムがキーワードになってくると考えています。

5. 信頼に裏打ちされた魅力ある教育環境づくりについては，教員研修・研究の充実（探究型学習指導力）と記載しています。本市の核となる探究学習で，コーディネーターに頼るだけでなく，小中学校の教員も探究型学習を進められるような研修を深めていきます。

学校における働き方改革の推進についても，今年度取り組めなかった部分でもありますが，現在，ワーキンググループで次年度の方針作成に当たっています。

(2)学校規模の適正化の推進では，学校教育の在り方検討会議において県教委への提言について取り組みを進めていきます。

6. 幼児教育の充実ですが，学びの土台づくりのための幼児教育，保育の充実及び幼・保一小的円滑な接続・連携で，来年度から幼稚園の所管については子ども家庭課に移管いたしますが，幼児教育・教員研修という部分については，学校教育課が引き続き資質・能力向上等に取り組んでいきます。

以上，学校教育部分を終わります。

#### ○事務局（参事兼生涯学習課長）

引き続き，(2)家庭教育等への支援について御説明いたします。

来年度も，これまで同様，子育ての支援に力を入れていきます。家庭教育支援チーム活動の充実として，現在22名の方を委嘱しており，その方々と連携しながら子育てほっとサロンなど開催します。また，青少年育成協議会の活動支援も継続して取り組みます。

(3)子どもが安全で安心できる環境づくり，(4)放課後等の子どもの居場所づくりについては，来年度も月立小学校で放課後子ども教室を実施します。

(5)学校と地域による協働教育の推進については，地域・学校協働活動推進事業は，これまで10/10の補助事業でありましたが，震災後10年を迎え来年度からは国が1/3，県が1/3，市が1/3の負担でこれまでどおりの事業規模を確保できました。

7. 生涯学習の推進，(1)生涯学習環境の整備については，震災によって改訂作業が遅れていましたが，来年度，生涯学習推進計画を策定したいと思えます。

(2)生涯学習による地域活性化の推進では，学校との連携や公民館や児童館にWi-Fi環境を整備しますので，そちらでも小中学生の活動支援を行います。また，公民館事業への中高生の参画促進を図っていきます。

8. 社会教育活動の充実としては，(1)公民館等の活動の充実で，年々減少しているジュ

ニアリーダの研修に力を入れるほか、公民館事業を通じたローカル DX の推進による市民生活の利便性の向上で、来年度公民館に導入するウェブ会議システムを講座で利用するほか、市民の方々にも是非利用いただき、市民生活の利便性向上に取り組んでいきます。

(2)図書館サービスの充実と読書活動の推進では、子ども読書活動推進計画、第2次計画の策定を行います。

9.生涯スポーツの振興、(1)スポーツ活動環境の充実については、テニスコートのWEB予約システムを4月1日から導入します。イメージは、テニスコートをインターネットで予約し、クレジットカードで決済します。これによって、これまで受付していた教育委員会が休みの日に、急な予約でも使用することができるようになります。また、今後は、このシステムを野球場などへも順次広げていきたいと思いをします。

(2)スポーツ・リーダーの育成では、スポーツ少年団指導者等資格取得助成を今年度から行っておりますが、来年度も引き続き実施します。社会体育施設の整備については、復興市民広場、南運動広場の整備を引き続き実施します。

10.文化遺産の保護・継承と文化芸術の振興ですが、埋蔵文化財の保護・発掘調査では、復興事業で行っていた波怒棄館遺跡の調査を県で行っていただくことになり、市からも職員1人を派遣し、共同で調査報告書を発行する予定です。十八鳴浜・九九鳴き浜の保全では、今年度十八鳴浜で台船を使用して大規模に漂着物等の撤去を実施しましたが、来年度は九九鳴き浜を同じ方法で実施する予定です。

(2)文化芸術の振興では、引き続き子ども芸術劇場や巡回小劇場を行ってまいります。以上であります。

#### ○小山教育長

只今の説明に対し、御質問等ございませんか。

#### ○熊谷正子委員

1-(1)で、思考力の育成と資質能力を育む単元計画の取り組みが明記され、良かったと思います。

2-(3)のICT能力の育成について、タブレットを利用する環境がとても楽しみです。ただ、健康についての取り組みも図って欲しいと思います。脳や目に与える影響も考えられるので、ルールづくり等子ども達のためになるよう進めて欲しいと思います。

#### ○事務局（学校教育課長）

1人1台タブレットの環境で、現在、ICTワーキンググループでも使い方について検討を進めているところです。使い方には、やはり保護者の理解も必要であると考えています。

#### ○小山教育長

教員や教育委員会側だけでなく、使い始めた中学校では、子ども達の中で自らルールを作ろうという取り組みが報告されています。まさに、自分らしく生きる力として好事



例の1つだと思います。

○熊谷千寿委員

健やかな体の育成のところ、外遊び・徒歩通学の奨励とありますが、特に徒歩通学を推奨いただきたいと考えています。最近、歩いているのを見かけるのは、高齢者のウォーキングだけのようにも感じます。子どもの送り迎えやあいさつなどで、高齢者は生きがいに感じているようです。

また、個別の教育支援計画の作成、インクルーシブ教育の居住地校交流事業等で、関係する保護者は助かっています。事業参加後も交流が継続している状況もあります。

なお、子どもの読書活動推進計画のところ、段ずれしていると思われることと、社会体育施設の効果的な活用と整備・充実が(2)スポーツ・リーダーの育成に記載されていますが、(1)スポーツ活動環境の充実の欄に記載される項目だと思われます。

○事務局（参事兼生涯学習課長）

御指摘のとおり、段ずれや欄の誤りです。

○小山教育長

確認し、訂正が必要な部分については修正いたします。

また、本案、令和3年度重点施策等については、左側の基本目標は教育大綱に示されている内容で、それに対して年度毎に重点施策を策定するものです。本来であれば今年度の評価を経たうえでの提案となるところですが、現在内部評価を進めているところですので作業後にお示しいたします。

○熊谷正子委員

いじめ等の問題行動・不登校への取り組みの充実の中で、不登校支援会議の記載位置がいじめへの対応の徹底に入っているように見受けられますが、重層的な不登校対策付近に記載した方が良いと思われます。

○事務局（学校教育課長）

見やすく修正したいと思います。

○菅野潔委員

生涯スポーツの振興での、web予約についてですが、当日申し込んだ場合のカギの受け渡しについて、また、防犯対策など確認したいと思います。

○事務局（参事兼生涯学習課長）

キーボックスを設置しますが、その暗証番号は貸出承認の際に通知します。防犯カメラ設置等については、きちんと利用している利用者を守る観点からも、運用しながら検討していきたいと思えます。

○熊谷清子委員

項目毎にまとめられ、内容もわかりやすいと思います。

記載の中に不読率の減少との記載がありますが、もっとわかりやすい表現の方が良いと思います。また、ESDの推進で、市民SDGs理解促進ではじめて市民が出てきますが、プラスアルファで、幼稚園教育の充実の学校と地域による協働教育にESD市民周知後にも記載しても良いと思いますし、もっとアピールしても良いと思います。

○事務局（学校教育課長）

不読率については、やはり一般的ではない部分もあると思われまので、続けて記載している「1週間に1冊も本を読まない児童」のような表現を検討します。SDGs・ESDについては、記載について整理したいと思います。

○小山教育長

生涯学習としてのSDGsの理解促進も重視して実施しますが、学校教育からスタートしたESDとしての発信も行う必要もありますので重なっている記載になっていることから、もう少しはっきりと伝わるようにします。

○小山教育長

なお、今年度の総括はあらためて行いますが、私の責任において、事務局でも、各学校でも、公民館においても、新たな取り組みをコロナ禍にも関わらず行ってくれていると感じています。

○小山教育長

その他よろしいでしょうか。

○小山教育長

それでは、段ずれなど若干の修正をさせていただきますが、基本的には、議案第1号「第2期気仙沼市教育大綱の基本方針及び基本目標に基づく令和3年度重点施策の策定について」を決するに御異議ございませんか。

（異議なしの声あり）

○小山教育長

それでは、議案第1号は、原案のとおり決するものとします。

（5）教育長一般事務報告

○小山教育長

次に、教育長一般事務報告に移ります

教育長一般事務報告第1号「第116回気仙沼市議会（定例会）代表質問及び一般質問について」をお願いします。

○事務局（教育総務課長）

議案書の20ページを御覧願います。

教育長一般事務報告第1号「第116回気仙沼市議会（定例会）代表質問及び一般質問について」御報告いたします。

市議会定例会は2月5日から3月5日までの会期で開催され、会派代表質問で教育委員会に関連する質問があったのは3会派中2会派、一般質問では通告のあった7名のうち、教育委員会に関連する質問は5名の議員からで、質問、答弁内容の概要について説明いたします。

はじめに、会派代表質問であります。会派「未来」千葉慶人議員から、「3.人口減少・少子化対策について」として、(1)子育て支援策、①学校給食費の無償化あるいは負担軽減について、「5.「市民が主役のまちづくり」と「ローカルDXの推進・活用」について」として、(2)公民館におけるデジタル化の推進について質問があり、子育て支援については市長から、公民館のデジタル化については教育長から右に記載のとおり答弁しております。また、公民館のデジタル化について、「多様な活動に活用してほしい」との意見が出され、「地域と学校の関係についてもデジタル化によって別な側面が生まれてくる」と答弁しております。

21ページ上段を御覧願います。会派「市民の声」村上佳市議員から、「3.令和3年度における主な施策について」として、(5)教育について、①スポーツの振興と施設管理について質問があり、右に記載のとおり教育長から答弁しております。

なお、復興市民広場の芝生の養生に使用する薬剤の沿岸漁業への影響について再質問があり、「現在、関係する漁業団体と協議中で、今後、覚書を交わすよう考えている」と答弁しております。

続いて一般質問に移ります。「公明党」村上進議員からの質問で、「3.不登校の課題等について」として、(1)民間のフリースクール等に対する財政支援など3件の質問があり、右に記載のとおり教育長が答弁しております。

なお、県の事業を活用した任用職員派遣による民間施設支援の来年度の予定について再質問があり、「県の状況も確認し、継続する予定である」と答弁しております。

22ページ中段を御覧願います。熊谷雅裕議員から、「3.義務教育環境整備計画について」として、(1)コロナ禍により説明会の開催等は難しい状況だが、あくまで来年4月の統合を目指すのかなど2件の質問があり、右に記載のとおり教育長から答弁しております。

なお、先日の説明会でもコロナ禍で説明会の開催について不安の意見も聞かれたが、それでも予定どおりの統合を目指すのかとの再質問で、「地区内には統合賛成の意見もあり、感染症対策に十分配慮しながら、また、生徒間の交流はオンラインの方法なども検討していく」と答弁しております。

22ページ下段から23ページ上段を御覧願います。「立憲民主党」小野寺俊朗議員から、「2.ヤングケアラー問題と支援について」として、(2)ヤングケアラーの状況にある児童・生徒の把握についてなど2件の質問があり、右に記載のとおり教育長から答弁しております。

なお、児童生徒の家庭状況を把握し、遅刻等の実態を通じ把握できるのでは思うが如

何か。として再質問があり、「教員等連携しながら子供達を観察し、ヤングケアラーの発生も想像しながら留意していく」と答弁しております。

続いて、会派「未来」今川悟議員から、「2. 県立高校再編に対する市の関与について」として、(1)学校教育の在り方検討会議提言等をまとめたら終了することへの今後の対応についてなど2件の質問があり、右に記載のとおり教育長から答弁しております。

なお、県への提言後、市としての覚悟について再質問があり、「県のみのこととして捉えるのではなく、市の行うべきことも浮き彫りになることも認識している」と答弁しております。

24 ページから 25 ページを御覧ください、最後に、会派「未来」菊田篤議員から、「2. 人権教育の必要性について」として、(1)市内小・中学校での人権教育の実施状況と他の行政機関との連携についてなど4件の質問があり、それぞれ右に記載のとおり教育長から答弁しております。

なお、人権教育は、学校教育、家庭教育、社会教育が盾になっていくと考えるが如何として再質問があり、「社会の変化が大きくなっている中で、横の繋がりが重要とであると認識している」と答弁しております。

以上のとおりでありますので、よろしく申し上げます。

○小山教育長

教育長一般事務報告第1号に対して、御質問等ございませんか。

○熊谷千寿委員

ヤングケアラーと最近話題に出てきますが、意味を確認したいと思います。

○事務局（学校教育課長）

子どもが家族を介護するなど、帰宅してもそれに付きっきりになって本来の学業等がおろそかになる状態です。

○熊谷千寿委員

やはり、そのような問題ですとプライバシーの兼ね合いで状況の把握は非常に難しいと思いますが、どのような考えを持っていますか。

○事務局（学校教育課長）

おっしゃるとおりで、学校から積極的に調査をした場合、逆効果になると考えていますので、例えばスクールカウンセラーや養護教諭と連携しながら子ども達を観察し、変化など注意するとともに、関係機関と十分な連携を図ります。

○小山教育長

近頃、個別の社会問題が発生した場合、それを全部、学校に把握や対応を求める社会風潮がありますが、特に福祉的な要素の部分は学校だけ対応していくことは極めて困難

ですので、今後とも教育委員会として理解を得る努力を行っていきます。

課長からの説明のとおり、子ども達の様子を観察などは鋭意学校で努力し、把握に努め、解消を図っていくスタンスをとっていきます。

○小山教育長

その他、よろしいでしょうか。

○小山教育長

次に、教育長一般事務報告第2号「令和3年度気仙沼市立公民館運営方針並びに重点施策、主要事業計画について」をお願いします。

○事務局（参事兼生涯学習課長）

別冊資料を御覧願います。

令和3年度気仙沼市立公民館運営方針並びに重点施策のI公民館運営方針につきましては7つの項目を掲げ、1.生涯学習社会に対応した公民館活動の推進、2.地域・関係機関・団体との連携による社会教育の推進、3.生涯にわたる学習活動の推進、4.生涯スポーツの振興、5.施設の適切な維持管理、次からの2項目が新たに追加した部分で、6.新型コロナウイルス等感染症予防対策の推進、7.公民館を核とした地域におけるローカルDXの推進で、特にこちらは、機材を整備して終了とならないよう研修も実施する予定です。

2ページは各公民館の重点目標、5ページ以降は各館の主要事業計画を掲載しておりますので御確認ください。

なお、建設中の新月公民館については、当初は今年完成する予定でしたが、工事を進める中で現地に坑道が見つかり、埋める作業が必要になったため、5月中の完成、6月の開館を予定しております。また、中央公民館については、今年の9月か10月位の完成を見込んでおり、備品等を整備したうえで、年内に開館できればと考えています。

以上でありますので、よろしく願いいたします。

○小山教育長

教育長一般事務報告第2号に対して、御質問等ございませんか。

○熊谷千寿委員

日常的に公民館を利用しており、生活の中での重要度は増しています。今後とも公民館活動の推進をお願いします。

○小山教育長

その他、よろしいでしょうか。

○小山教育長

以上で、教育長一般事務報告を終了いたします。

(6) その他

○小山教育長

次にその他に入ります。

○事務局

次回教育委員会定例会の開催について

4月21日(水)14時 教育委員会会議室

市議会での気仙沼市教育サポートセンターの議決について、大島中学校の地域懇談会について報告

(7) 議事

○小山教育長

それでは、会議の冒頭でお諮りいたしました、議案第2号「教育委員会職員の人事について」の審議に入りますが、非公開とする議決を経ておりますので、会議に関係のない者及び傍聴人の退場と審議中は入室禁止といたします。

(原案どおり議決)

○小山教育長

議案第2号の審議が終わりましたので、非公開を解きます。

(7) 閉会 15時45分

○小山教育長

以上をもちまして、3月の教育委員会定例会を閉会いたします。

議事録作成者 教育総務課課長補佐兼総務係長 村上 明

議事録の正当なるを認めます。

令和3年 月 日

議事録署名委員

教育委員

教育委員